

12月うぶやま天文台天文情報①



細い月に次々接近する 金星・土星・木星



天空が広がるうぶやまの高原には、一足早い寒い北風が吹いています。産山から見える久住山、祖母山、阿蘇山は早くも雪が覆っています。夜半の外気温は0℃ですが、冬の夜空は透明度が高く、スターウオッチングには最適です。

今回の天文情報は、12月7日の夕刻、南西の空で細い月と接近する金星・土星・木星の情報です。12月7日の19時頃、南西の高度10度位の低空で月齢3の細い月と-4.7等級で明るく輝く金星が接近するのを観察できます。

また、12月8日の19時頃、南西の高度20度位の低空で月齢4の細い月と0.8等級のやや暗い土星が接近するのを観察できます。

さらに、12月9日の19時頃、南西の高度30度で月齢5の月と-2.2等級で輝く木星が接近するのが観察できます。

12月7日から9日にかけて次々と細い月が大きくなりながら、金星・土星・木星と接近する美しい光景が見られます。

